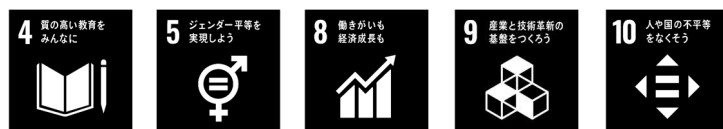


第4章 施策の内容

基本目標1 一人一人が尊重され、支え合うまち



(1) 男女共同参画に向けた意識づくり

男女がともに尊重され、誰もが生き生きと暮らせる社会の実現に向けて、男女共同参画の意識づくりを推進します。

① 男女共同参画の視点に立った社会制度・慣行の見直し

課題

- ・市民意識調査では固定的性別役割分担意識は減少傾向にありますが、完全には払拭されていないと言えます。（「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」に反対と回答した人の割合は高く、令和元（2019）年度調査と比較すると、賛成は0.9ポイント減少、反対は7.5ポイント増加。）
- ・固定的性別役割分担意識を背景とした社会制度や慣行が、個人の生き方の選択を制約する傾向が見られます。

取組・今後の方向性

- ・刊行物や行政文書の表記見直しなど、表現・表象における無意識の偏見への配慮を継続します。
- ・多様な生き方の選択を可能にする社会の実現に向け、旧来の社会制度・慣行の払拭を図ります。

No.	取組	取組内容	担当課
1	市の刊行物における表現の配慮	市で発行している「広報ぬまた」などの刊行物について、固定的性別役割分担にとらわれない表現になるように配慮します。	秘書課
2	行政文書における表現の配慮についての情報提供	行政文書などにおいて、男女共同参画の視点に基づいた表現方法等について、情報提供を行います。	市民協働課

② 男女共同参画社会の実現に向けた広報・啓発活動の推進

課題

- 男女共同参画に関する啓発活動は行っているものの、市民意識調査では「社会通念・慣習・しきたりにおいて」や「地域社会において」平等になっていると感じる人の割合が低い傾向にあります。
- 性差別や固定的性別役割分担意識、偏見を払拭していくための、意識改革が課題となっています。

取組・今後の方向性

- 男女共同参画に関する啓発活動を継続し、充実を図ります。（講演会の開催、情報紙の発行、市広報紙やホームページ等を活用。）
- 市民意識調査結果を踏まえ、社会通念や地域社会での平等感を高めるため、セミナー等を通じて重点的な啓発を推進します。
- 世代ごとの理解度の違いに応じて、効果的な広報媒体や啓発方法を選択し、具体的な事例を交えた情報発信を行います。

No.	取組	取組内容	担当課
3	男女共同参画に関する情報の提供	男女共同参画情報紙「ハピネス」を発行するとともに、「広報ぬまた」や市ホームページ等を活用し、男女共同参画についての啓発を行います。	市民協働課
4	男女共同参画セミナーの開催	男女共同参画についての意識啓発を行うため、著名人等による講演会や、男女共同参画の視点に立って率先して活動する者の人材育成を目的に市民を対象とした男女共同参画講座を開催します。	市民協働課

(2) 男女平等を推進する教育・学習の充実

家庭、学校、地域が一体となり、性別にとらわれない価値観を育むため、教育現場での学習機会の充実や教材の改善、教職員・保護者への啓発を進め、子どもたちが互いを尊重し合える社会を築きます。

① 家庭・地域社会における男女平等教育・学習の推進

課題

- ・市民意識調査では、家庭内の役割分担は「共同で行うことが理想」と考える割合が高い一方で、実際には「家事や育児を妻が担う」ことが依然として多い傾向にあります。
- ・固定的性別役割分担意識が家庭や地域で残っており、男女共同参画の実現における課題となっています。

取組・今後の方向性

- ・家庭教育や生涯学習等の機会を通じて、固定的性別役割分担意識の解消を図ります。
- ・男女共同参画の視点に立った情報提供や学習機会を充実させ、市民一人一人がその意義を理解し、実践できるよう支援します。

No.	取組	取組内容	担当課
5	人権教育講座	市民の生活を充実させるため、人権講座やコミュニケーションスキルなどの生涯学習講座を実施します。	生涯学習課
6	沼田市小中学校 PTA連合会	児童生徒の健全な育成のため、PTAに関し男女共同参画を推進し、健全なPTAの発展を促進します。	生涯学習課

② 学校教育などにおける男女平等教育の推進

課題

- 男女共同参画や人権尊重の理念を、早い段階から浸透させていく必要があると考えられます。
- 人権課題が多様化・複雑化するとともに変化のスピードが速く、教育現場での対応に工夫が必要です。

取組・今後の方向性

- 一人一人の個性や能力を伸ばす教育とともに、男女共同参画や人権尊重の理念を身につけ、行動できる力を育む人権教育を推進します。
- 社会的性別を生み出さない学習環境の整備を進め、児童生徒が性別にとらわれず能力を発揮できる環境を確保します。
- 児童生徒が男女共同参画社会の担い手としての資質や能力を身につけることができるよう、教育内容の充実を図ります。

No.	取組	取組内容	担当課
7	人権教育	「沼田市人権教育推進方針」に基づき、「沼田市SNSルール」などを活用し、学校教育の場における人権教育を推進します。 併せて、児童生徒に対し、学級活動や道徳の授業の中で男女共同参画についての学習を実施します。	学校教育課
8	教職員研修	道徳教育指導者養成研修や人権教育推進協議会、地区別人権教育研究協議会などで男女共同参画教育について研究し、学校現場で活用します。	学校教育課

(3) 地域における男女共同参画の推進

女性の社会参画の意義を啓発し、人材育成や各分野での活躍支援を通じて、男女がともに才能を発揮できる地域社会の形成を推進します。

① 地域活動における男女共同参画の推進

課題

- ・地域において男女共同参画を推進するためには、地域と行政が一体となって取り組んでいく必要があります。
- ・女性行政区長が極めて少なく（令和7年4月現在0人）、地域の意思決定の場での女性参画が課題となっています。

取組・今後の方向性

- ・市民に対して地域活動やボランティア活動の情報提供を行い、指導者や担い手の育成を推進します。
- ・活動団体の支援・連携を強化し、方針決定の場への女性参画を促進します。
- ・町会、区会などに対して、男女がともに主体的に参画できるよう啓発活動を行い、誰もが個性と能力を発揮できる環境づくりを進めます。

No.	取組	取組内容	担当課
9	市民活動の支援	市民と行政が、互いの特性や能力を活かしながら目的を共有し、地域課題などの解決に向け、男女が連携、協力して取組を進めます。	市民協働課
10	放課後子ども教室推進事業	すべての子どもが放課後や週末等を安全・安心に過ごすため、地域・家庭・学校が連携し、地域の方々の協力を得ながら、学習やスポーツ、文化活動、地域住民との交流活動を行います。	生涯学習課
11	初級指導者養成講座	市内の子ども会指導者等を対象に、青少年地域指導者の資質向上を図ることを目的として、各種講座・実技研修等のプログラムを実施します。	生涯学習課
12	沼田市青少年育成相談センター補導員会	補導員としての任務遂行に万全を期し、青少年の健全育成に資するため、補導員相互の連絡調整と研修を実施します。	生涯学習課
13	地域学校協働本部事業	幅広い層の地域住民・団体等が参画するネットワークにより、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、学校を核とする地域づくりを目指すため、地域・家庭・学校が連携・協働する体制づくりを推進します。	生涯学習課
14	生活研究グループなどの活動支援	女性が活動しやすい環境づくりのため、生活研究グループなどへの活動支援を行います。	農林課

② 男女共同参画の視点に立った防災対策の推進

課題

- 被災時に避難所等で発生する、多様な被災者のニーズへの対応が必要です。
- 性別や個々の属性によって、防災に関するニーズや課題が異なるため、多様な視点を踏まえた取組が求められます。

取組・今後の方向性

- 防災政策・方針決定過程及び防災の現場における女性の参画を拡大し、男女共同参画の視点を取り入れた防災体制を確立します。
- 自主防災組織や消防団、ボランティア組織など地域の様々な団体と協働して防災対策を推進します。

No.	取組	取組内容	担当課
15	男女が参画する防災対策の推進	防災会議において女性委員を委嘱するなど、多様な意見が反映されるよう努めるとともに、地域団体等との協働による防災対策の充実を図ります。	地域安全課